



# 志津南

## 7月号 news

志津南ホームページ  
<https://shizu373.net>

志津南学区の人口 (5/31 現在)  
世帯数 2,525 総人口 6,683 人  
前月より +8 人

発行  
志津南学区まちづくり協議会  
Tel(fax) 077-563-6206  
E-mail [shizu373@machikyou.jp](mailto:shizu373@machikyou.jp)

### 12月答申目標に特別委員会始動

#### 「防災を考える」メンバー出そろった

志津南学区まちづくり協議会  
(四方道治会長)の第1回「学

区防災を考える」特別委員会が  
6月2日、まちづくりセンター  
で開催されました。

特別委員は、学区内全住民を  
対象にした募集に応募された方  
たちで、理事会での承認(書面)



初会合で討議する委員の皆さん

#### 特別委員名簿

	氏名	所属
委員長	四方道治	若草一丁目
委員	北村昌彦	若草四丁目
〃	猪口俊輔	追分南二丁目
〃	白瀧 明	若草八丁目
〃	大脇正美	若草二丁目
〃	高田篤司	追分南五丁目

ご存じですか?

#### 思いやりのゴミ札



若草 丁目町内会  
環境美化委員承認

ゴミ集積所で、こんな札を見  
かけたことはありませんか?

若草のいくつかの町内会では、  
ごみ出しで困っておられる  
方へのサポートとして、ごみ袋  
に貼付する「思いやりのゴミ札」  
が運用されています。

高齢者世帯や在宅で療養の中  
の方などが、ごみ出しについて悩  
むことなく、安心して過ごせる  
ようにと、ある町内会で10年前  
に取り組みが始まりました。  
この札をごみ袋に貼ること

を経て決定しました。表。

委員会では、地震を想定し、  
災害への備えの現状把握と課題

#### 更なる負担軽減策検討

志津南学区まちづくり協議会  
は、昨年度後半から始まった「負  
担軽減」の議論の第2弾として、  
令和7年度実施へ向けたまち協  
の事業・組織のありかた改革の  
議論を進めています。

まち協の各専門委員会・委嘱  
団体の事業内容見直しと、役員・  
委員の選出方法など組織のあり  
かたを今一度見直すこととして  
おり、今後のスケジュールを次  
のとおり予定しています。

で、該当する集積場であれば、  
前日からゴミを出せるという仕  
組みです。ヘルパーさんや介護  
者が訪問された日がゴミ収集日  
の前日であれば、ゴミ出しを頼  
むことができます。  
前日から出されたごみ袋があ  
っても、この札があればその旨  
ご理解ください。たった1枚の  
この札には、町内会・近所の  
理解・思いやり・見守り・お互  
いさまで、優しさがいっぱい  
詰まっています。

抽出、対応策検討、災害発生時  
の行動などを、学区レベルで整  
理していきたいとの説明があり  
ました。

今後はこの考え方をベース  
に、現場現物確認を重視しなが  
ら議論を進めることになりま

#### などへのヒアリング

9月

改革内容(案)を理事会に提  
案、承認を得る

9月~12月

事業・組織を具体化  
令和7年度計画へ反映

#### スズメバチ サルに注意



生垣に作られていたコガタスズメバチの巣

地域の安心・安全に係る事案が  
続きました。

サルに遭遇した場合、近寄ら  
ない、目を合わせない、大きな  
声を出さない、エサを与えない。  
見せない、戸締まりを徹底する  
などに注意してください。

スズメバチの巣を発見した場  
合も、巣に近づかない、刺激し  
ないなどに注意し、駆除は専門  
業者に依頼しましょう。

相談先 滋賀県ペストコント  
ロール協会草津支部

077(562)3964

詳しくは、草津市ホームページ  
でご覧いただけます。

地域の安全を守るためにも、  
何かありましたら、お住まいの  
町内会(自治会)への連絡をお  
願います。

5月中旬以降、志津南学区お  
よびその周辺で複数回「野生サ  
ル」が目撃された他、住宅周辺  
で「スズメバチ」の巣が発見さ  
れ業者に撤去してもらったなど、

# 支えあう住みよい社会 地域から

志津南学区民生委員児童委員協議会(浅野謙一会長)は、全国一斉活動強化週間(5月12日~18日)にあたり、民生委員・児童委員の存在や活動を認識してもらおう広報活動に取り組みました。

志津南まちづくりセンター・かがやきの丘町内会館さきり・追分南会館・コーシーガーデン



のぼりを立て啓発活動

自治会館の4か所にのぼり旗を立て、自由に持ち帰れるポケットティッシュを配置して活動を開始しました。

75歳以上の一人暮らし高齢者など115人のお宅を訪問し、安全確認を行いました。また新1年生92人の自宅をお祝い訪問し、元気に通学されていることを確認。小学校通学路の安全点

## 学年の壁なく楽しく歓迎会

若草・岡本西子ども会(刈底友香会長)は5月25日、志津南まちづくりセンターで新入生歓迎会を行い、一年生から六年



生まで54人の元気な子どもたちが参加しました。写真。

最初に新入生の紹介を行いました。少し緊張気味の一年生でしたが、お兄さん、お姉さんたちと一緒に色々なゲームをしていくうち、緊張もほぐれ笑顔いっぱいになりました。

ピンポン玉リレーでは、低学年はレンゲ、中・高学年は小さなティースプーンで、すぐに落ちてしまうピンポン玉を苦労して運び、タスキをつなぎました。みんな大きな声でチームの仲間

検を行った他、PTA地域委員と情報共有して子どもたちの安全安心の見守り活動につなげました。

## 健推 地域の健康願って

志津南学区健康推進員連絡協議会(田井和子代表)は、令和6年度の活動を活発にスタートさせました。

## 〇楽しくウォーキング



新緑の中を歩く参加者

5月25日、桐生方面(若人の広場)へ春のはつらつウォーキングを実施しました。

を応援していました。

クイズ大会ではチームで話し合って4択から一つの答えを出す形式で、みんな考え協力して答えを出しました。志津南小学校の問題も出て大盛り上がりでした。

最後のじゃんけん列車は個人戦で、初めて会った子どもたち同士も楽しそうにじゃんけん。どんどん列が繋がりました。最後の長い列になりました。

学年の壁もなく、楽しくみんなで過ごすことができました。会になりました。

爽やかな天気恵まれ、参加者22人は新緑のすがすがしい空気をいっぱい吸いながらウォーキングを楽しみ、若人の広場では歌や手遊びをして親睦を深めました。

歩数にして1万4千歩余り。全員完歩の健脚揃いでした。

秋のウォーキングにもたくさんご参加ください。次回からは各自おにぎり持参する等、時間を長く計画したいと思えます。

## 〇受動喫煙防止啓発



6月3日緑波くるみこども園で、受動喫煙防止と禁煙推進啓発活動を実施しました。写真。

5月31日~6月6日の禁煙週間に合わせたものです。子どもを迎えに来た保護者に受動喫煙防止などを呼びかけ、啓発ティッシュを配りました。

## 幅広い年齢層楽しく清々しく



懸命にプレーする参加者たち

年齢層の方々27人が汗を流し、若草バレーボールクラブの協力もあり、ケガもなく楽しみながら無事に競技を終える事ができました。

結果は若草1・7・8丁目混成のAチームが1位でしたが、順位に関係なく参加いただいた皆さんが表彰です。

志津南学区スポーツ振興委員会(小崎裕一委員長)は6月16日、志津南小学校体育館で「ソフトラレーボール大会」を開催しました。

健康都市草津を掲げ、スポーツを通じて学区内の絆を深め、住民の健康維持を応援することが目的です。老若男女の幅広い

※ソフトラレーボール 1チーム4人。6人制バレーボールのルールをベースに、ゴム製の柔らかいボールを使用し、バドミントンコートを兼用して行う。2セット先取のチームが勝ち。

## 今月の志津南文庫



わかれば『源氏』はおもしろい 瀬戸内寂聴

この本を読めば「源氏」はおもしろい。そして「源氏物語」を読んでもいい。と思えるかも……



- 究極ずばらウマイレシピ 牛尾理恵
- 落語 山本進、横井洋司
- 自分の腸を見てみたい 藤田紘一郎
- 流 東山彰良
- 朝日のようにさわやかに 恩田陸
- 家康の選択 小牧・長久手 鈴木輝一郎
- 真夏の方程式 東野圭吾

他



# 体験から学ぶ子どもたち

志津南小学校（川岸哲也校長）の子ども達は、多くの方に支えられ、様々な体験を通して幅広く学びを深めています。

## 驚きの点字体験

四年生児童が6月10日、総合的な学習の時間「福祉学習」で、点字体験学習を行いました。

「大津点訳グループ」から4人の講師を招き、点字の読み方や打ち方を丁寧に指導してもらいました。点字を打つ「点字盤」

## 点字の打ち方を教わる四年生



を一人一台貸していただきましたが、器具を初めて見る児童が大半で、どのように点字を打つのか不思議そうでした。

右から一文字ずつ、決められた位置に点筆を使って穴を開けます。用紙に「プツツ」と穴を開ける感覚で作業を進めていきます。最初は、短い単語を打ちます。最初は、短い単語を打ち

その後には自分の名前や学校名を打ち込むように学習は進みました。打ちながら読み方を質問したり確認したりと楽しく活動できるよう指導いただきました。打ち終わった用紙を裏向けて指先で触れると、突起の並んだ点字が左側から並ぶように出来上がっていて、児童達は驚きと喜びを感じたようでした。



臭いはきついけれどとてもかわいらしい花です。白の花を描くのはとても難しいのですが、パレットを濃い色に塗ったらパッと浮き出しました。(ついでにの会)



当日の講師はもちろん、点字盤を貸していただいた市社ボランティア始動



会福祉協議会の協力があつてこの体験活動でした。

昨年度に続き、幾つかの活動に対し、学校ボランティアを募集。5月4、6、7日の五年生の家庭科「裁縫」学習支援に、早速多数ご参加いただきました。

五年生は初めての家庭科で、針に糸を通して玉結びや玉止めをする学習に入ったところででした。苦戦している児童が多く見られましたが、ボランティアの方の声かけや児童からの質問に

## 自分の自転車で交通安全教室

## 運動場で交通安全を学ぶ生徒たち



総勢400人余の参加となりました。

生徒が実際に使用している自転車を使い、運動場で作成された交差点で一時的停止や二段階右折の走行練習をし、交通ルールやマナーを学びました。

最後に、草津警察署の方から「覚えていてほしい3つ」の話がありました。

①自転車は車の仲間であることを意識し交通ルールを守ること。

②ルールを守りながら安全確認をすること。

③あごひもをきつく締めヘルメットを正しく着用すること。

皆、登下校の際は心がけようと気持ちを高めました。

答えていただく様子から「写真」、担任に加えて頼れる人が複数いることの良さが感じられました。多くの児童が、できた喜びを味わうことができました。ありがとうございました。

## 追分南一斉清掃



追分南町内会（馬場正尚会長）は5月26日、本年度一回目の町内一斉環境整備を実施、340

今後、校内での学習や行事のサポート、校区内の徒歩での校外学習活動の見守りなど、ご都合のつくときに参加していただくよう、よろしくお願ひいたします。

## 人が参加しました「写真」

各組公園の除草とゴミ拾い、水田児童公園の除草と側溝の土あげ、木の剪定、さらに、車など交通量の多い中でしたが、かがやき通りのゴミ拾いを十分安全に配慮しながら行いました。晴天にも恵まれ額に汗をしながらもスムーズに作業がすすみ、皆が使用する公園がきれいになりました。

## プレイに全力 一喜一憂



若草一味クラブ（早川將代表）は6月7日、定例の春季グラウンドゴルフ大会を若草中央公園で実施しました。写真、41人の参加者はプレイに一喜一憂し、会話も楽しめました。グラウンドゴルフは専用の

木製スティックと樹脂のボールを使って、15〜50m離れたゴールポストへ如何に少ない打数でゴールさせるかを競うゲームです。例会では休憩を挟み8ホールを2回プレイします。若草一味クラブは若草・岡本西地区の高齢者にグラウンドゴルフや囲碁ボール等の軽スポーツ及び茶話会等への参加を呼びかけ、健康維持と相互の親睦推進を目指しています。グラウンドゴルフは毎週水・金曜日の9時（7〜9月）は8時30分より実施しています。多くの方のお試し参加をお待ちしています。連絡は代表またはまちづくりセンターへ。

# 平安時代偲び京を歩く

創生館平安京復元模型を見学する参加者



紫式部と藤原道長を知ろう。今回は「京都に紫式部・道長を偲ぶ」とし、二人の生きた時代に思いを馳せながら京都市内を歩いて巡りました。

スタートの平安京創生館では巨大な平安京全体の街並みを再現したジオラマや建物の復元模型、出土品などを見学し、

志津南まちづくりセンターは5月22日、ボランティアガイド野津隆さんを招いて、教養文化講座「史跡探訪」を開催し、受講生25人が参加しました。今年のテーマは「光る君へ」

## 志津南小三年生 センター訪問

志津南小学校(川岸哲也校長)三年生105人が6月14日、志津南まちづくりセンターを施設見学に訪れました。

センターを訪れた三年生



これは、「地域の公共施設について知る」ことを目的にした社会科学習です。クラス別に施設に入り、グループ毎に各部屋を調べて回りました。先生や同行の学校ボランティアの方々、利用中の団体の皆さんや職員から説明を受けたり質問したりしていました。玄関に並んだ可愛い靴た

ここから市街地ウォークが始まり、当時の風景や暮らしぶりに思いを馳せながら京都御苑を目指し約1.5時間歩きました。大極殿跡や昔は幅30mあったと言われる一条大路跡、晴明神社を経てたどり着いた御苑でのんびりお弁当を食べました。午後は道長の邸宅であった土

## 久々自主教室会議



ちセンターを訪れた皆さんも思わず足を止めにつこり。「ホタルを見るときに来た」「調理室でリンゴの春巻きを作った」との声もあがり、多くの児童がセンターを訪れたことが

あるようでしたが、今日はまた新しいことがわかったと教えてくれました。「本のリンクエラストをしまた来ます」と帰って行った子もありました。それぞれのバイナダーメモにどんなことが書き込まれたのか楽しみです。

御門第跡を通り、紫式部が源氏物語を執筆したとされる邸宅跡にある廬山寺を訪れました。京都市街地約8kmを2時間かけて歩くというややハードな企画でしたが、受講生全員、全行程を歩き切ることができました。次回は6月26日、センターで座学を予定しています。

志津南まちづくりセンターは5月30日、自主教室代表者会議を開催しました。写真。ここ数年実施できていなかったため久々の開催で、団体代表者の自己紹介から始めました。

この27年、施設の運営形態も移り変わり、今は市からの指定管理を受け、「学区まちづくり協議会」がセンターの管理運営を行い、学区独自の運営を行っていることを再確認しました。日頃の協力に感謝するとともに、今後もより良いまちづくりへの関心や声を届けていただくよう伝える機会となりました。

## 健康チェックデー

志津南まちづくりセンターは、第3回やすらぎ学級「健康チェックデー」を次の要領で一般公開講座として開催します。

- ▽日時 7月24日(水) 13時30分～15時30分
- ▽内容 ・体組成計を使った健康チェック ・血管年齢測定及

び健康相談 ・自彊術体操 ・身長測定握力計測  
▽場所 まちづくりセンター  
どなたでも気軽に、動きやすい服装でお越しください

パソコンの駅  
▽パソコンについての相談  
▽7月25日(木) 8月27日(火) 13時～16時



## 草津フードバンクセンター事業のご紹介

市社会福祉協議会では、平成29年度より「草津フードバンクセンター事業」を行っています。まだ食べられるのに眠ったままになっていたり廃棄されてしまう食品を、企業や個人などから寄付していただき、「食」をテーマにした支援事業を実施している団体や、生活困窮世帯、学区社協の活動拠点などに配分



フードバンク寄付品の一例

## 福祉セミナーのご案内

学区社協は次の要領で福祉セミナーを開催します。事前申し込みは不要です。奮ってご参加ください。

- ▽日時 7月27日(土) 13時30分～15時
- ▽場所 志津南まちづくりセンター
- ▽テーマ 腰のケアによる健康促進
- ▽講師 立命館大学スポーツ健康科学部 篠原靖司教授